



平成23年10月12日

各位

会社名 三協・立山ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤木正和
 (コード番号 3432 東証第1部)
 問合せ先 経理部長 吉田安徳
 (TEL 0766-20-2122)

業績予想及び剰余金の配当(中間)に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年7月12日に公表した平成24年5月期(平成23年6月1日～平成24年5月31日)の第2四半期累計期間の連結業績予想及び剰余金の配当を、下記の通りいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. (1)平成24年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	128,200	2,900	1,800	1,400	4円47銭
今回修正予想(B)	131,000	3,600	2,800	1,700	5円43銭
増減額(B-A)	2,800	700	1,000	300	—
増減率(%)	2.2	24.1	55.6	21.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年5月期第2四半期)	128,731	3,215	2,324	1,024	3円27銭

(2)修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、東日本大震災により先送りされていた住宅や店舗が着工され始めたことや住宅版エコポイント制度などの景気刺激策終了前の駆け込み需要、電力使用量削減のためのLED看板への入替需要の急速な拡大などにより、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予定を上回るものと見込まれ、業績予想を修正するものです。

なお、平成24年5月期通期業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において顕著に現れた省エネに伴う需要が一段落することや、震災の復興や電力供給の見通し、欧州金融不安などの動向が国内経済に及ぼす影響等、先行きの不透明感は依然として払拭されておらず、第3四半期以降の市場動向および事業状況等を見定める必要があることから、前回予想を据え置いております。

2. (1)剰余金の配当の内容

当社は、平成23年10月12日開催の取締役会において、下記のとおり平成23年11月30日を基準日とする剰余金の配当(中間)を無配とすることを決議いたしました。

	決定額	直近の配当予想 (平成23年7月12日公表)	前期実績 (平成22年11月中間配当)
基準日	平成23年11月30日	同左	平成22年11月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(2)理由

平成23年7月12日公表時に未定としておりました平成24年5月期の間配当につきましては、当第2四半期において当初予想を上回る利益を計上できる見込みですが、依然として今後の経営環境の見通しの不透明感が拭えないことから、誠に遺憾ながら、見送ることとさせていただきます。

また、平成24年5月期の期末配当につきましては、現時点では引き続き未定とさせていただき、今後の業績動向や経営環境を総合的に勘案し、見通しが得られ次第速やかにお知らせいたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上